

平成 25 年 9 月 19 日

京都大学大学院文学研究科長

服 部 良 久

教員（特定助教）の公募について

京都大学文学研究科では、下記の要領により、アジア研究教育ユニット (<http://www.kuasu.cpiet.kyoto-u.ac.jp/>) の特定助教を募集いたします。ASEAN 地域・東アジア・南アジアをはじめとする世界各地の大学・研究機関の研究者と連携して、日本研究を含む総合的なアジア研究を創成する事業に意欲をもつ、次世代研究者の応募を期待します。

1. 領域・職務内容 アジア・日本文化に関わる研究・教育、およびアジア研究教育ユニットの運営に関わる業務
2. 所 属 京都大学文学研究科（アジア研究教育ユニット・文化部門）
3. 採用人員 特定助教 1 名（年俸制特定教員）
4. 勤務形態及び条件
 - ①採用予定日 平成 26 年（2014）4 月 1 日またはそれ以前のなるべく早い時期（予定）
 - ②任期満了日 平成 28 年（2016）3 月 31 日（ただし、事業期間内〔平成 30 年（2018）3 月 31 日まで〕で延長の可能性はある。）
 - ③給与 本学の規程に基づき支給（年俸制）
年俸額には通勤等の諸手当相当分を含む（賞与なし）。社会保険については文部科学省共済組合および雇用保険に加入。
 - ④勤務形態 裁量労働制適用
休日：土・日曜日、祝日、年末年始（12 月 29 日～1 月 3 日）、本学創立記念日（6 月 18 日）
 - ⑤勤務場所 京都市左京区吉田本町（吉田キャンパス）
5. 応募資格
 - 1) アジア・日本文化領域における研究実績を有し、アジア研究教育ユニット・文化部門諸領域（文学・歴史・語学・哲学・芸術とメディア）の研究・教育および運営面の実務を担当できること。とくにアジア・日本研究の授業のコーディネート、アジア・日本研究に関する英語講義、日本人学生に対する英語指導を担当できること。また、必要に応じて、本ユニット実施の学生海外派遣事業のコーディネートや現地付き添いを担当できること。
 - 2) 博士学位を有すること。
 - 3) 国籍は問わないが、日本語での十分な業務遂行能力をもつことが

望ましい。

6. 選考方法 1) 業績審査
2) 面接（英語での模擬授業を含む。面接の対象者には、おって本人宛に通知する。）
7. 提出書類 1) 履歴書 1通
※過去に取得した外国語能力の証明書（TOEFL、IELTS等）があれば、原本のコピーを添付することが望ましい。
2) 研究業績・教育研究活動の一覧 1通
3) 主要研究業績 3点以内、各1部（複写も可）
4) これまでの教育・研究・教育研究支援実務経験の概要（日本語2,000字程度）。特に、日本国外の大学における教育経験がある場合は、その内容を具体的に記すこと。
5) 採用された場合の教育・研究・事業運営に関する抱負（日本語2,000字程度）
6) 応募者の学識・業務遂行能力について照会可能な方2名の氏名・所属・連絡先
8. 締切期日 平成25年（2013）11月20日（水）午後5時（日本時間。必着）
9. 書類提出先 すべての応募書類は、下記のプログラム事務局宛として、簡易書留・EMSなど受領日時の証明ができる方式で送ること（直接の持参は受け付けない）。その際、「文学研究科（アジア研究教育ユニット）特定助教応募」書類であることが分かるようにすること。
〒606-8501 京都市左京区吉田本町京都大学
文学研究科 アジア研究教育ユニット支援室 宛
10. 問い合わせ先 下記あてに電子メールで行うこと
asean6.office@bun.kyoto-u.ac.jp
11. その他 1) 京都大学は男女共同参画を推進しています。多数の女性研究者の積極的な応募を期待します。
2) 提出書類は原則として返却いたしません。研究業績等で返却を希望される場合は、審査終了後に応募者の費用負担により返却しますので、返却を希望する旨を明記の上、郵便切手を貼った返信用封筒を同封してください。
3) 提出書類は、厳重に保管・管理し、審査終了後は責任をもって破棄します。また、提出書類に含まれる個人情報個人情報保護法に基づき、教員選考以外の目的には使用いたしません。

以上